補足説明書

ー ST シリーズ専用一体型キット付き液晶ディスプレイー

C77641000

本書では、「ST シリーズ専用一体型キット付き液晶ディスプレイ」(以降、本機)の使用方法や注意事項、コンピューターの装着方法、本機に添付の 別冊 『取扱説明書』 の読み替え事項などを説明しています。

別冊 『取扱説明書』 とあわせてご覧ください。

目次

添付品の確認

別冊『取扱説明書』－「梱包品を確認する」を、次のリストに読み替えてください。
万一、添付品の不足や不良がございましたら、本機に添付の 別冊『サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）』をご覧になり、担当窓口へご連絡ください。

ハードウェア

- □ LCD ユニット（一体型キット付き）
- □ VGA ケーブル（2 本：黒色・白色）
- □ DVI-D ケーブル（2 本：黒色・白色）
- □ 二股電源コード（1 本）
  コンピューターの AC アダプターと本機の電源コネクターに接続します。
  コンピューターに添付の電源コードは使用しません。
- □ オーディオケーブル（2 本：黒色・白色）

マニュアル

- □ 取扱説明書
- □ 補足説明書（本書）
- □ サポート・サービスのご案内（ディスプレイ用）

※梱包箱や梱包材は、輸送時などに備えて保管しておいてください。

外形寸法と質量

本機の外形寸法と質量は、次のとおりです。
別冊『取扱説明書』－「機能仕様一覧」の該当項目を、次の値に読み替えてください。

- 一体型キット付き 21.5 型ワイド液晶ディスプレイ

外形寸法 （幅×奥行き×高さ）	約 513mm ×約 279mm ×約 414mm
質　量	約 7kg

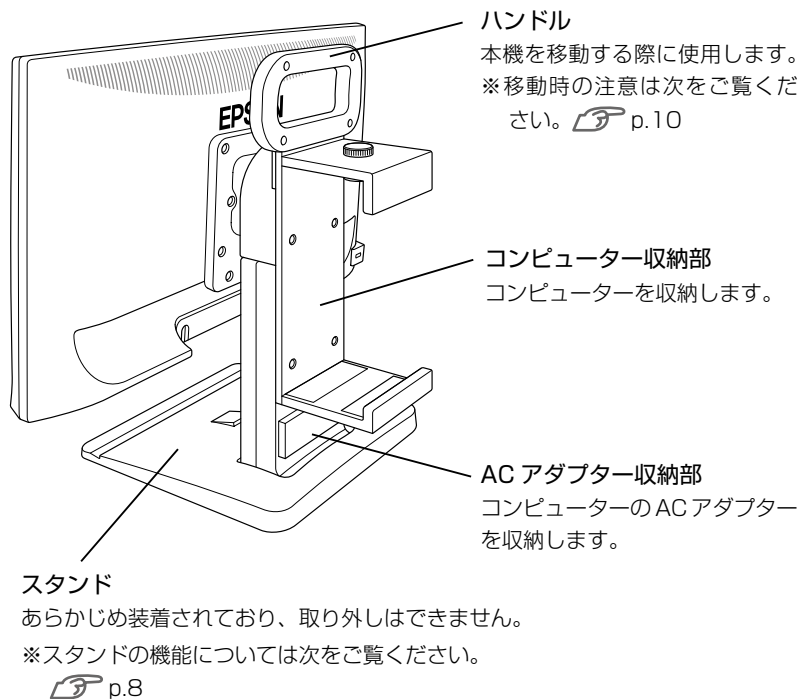
各部の名称と働き

本機の各部の名称と働きは、次のとおりです。

スタンド

あらかじめ装着されており、取り外しはできません。

※スタンドの機能については次をご覧ください。

 p.8

制限 本機のスタンド前側にはキーボードを立てるための溝（キーボードスタンド）がありますが、本機では使用できません。
本機には、キーボードを立てかけないでください。
LCD 画面が傷つくおそれがあります。

ディスプレイ部の各部の名称と働きは、別冊『取扱説明書』－「各部の名称と働き」 をご覧ください。

コンピューターを本機に装着する

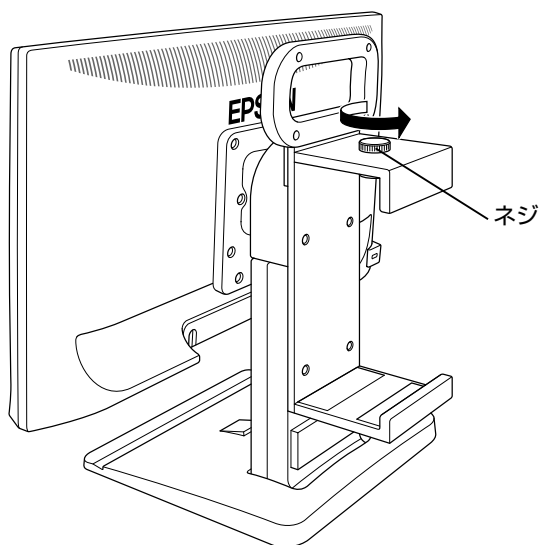
コンピューターを本機に装着する手順は、次のとおりです。

別冊『取扱説明書』－「コンピューターと接続する」の接続方法を、次の手順に読み替えてください。

※本書で使用しているコンピューターや AC アダプターなどのイラストは、
　お使いの製品と形状が一部異なる場合があります。

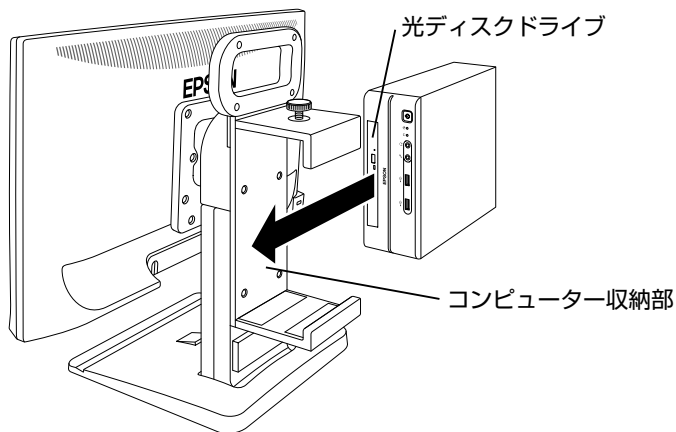
接続は、本機とコンピューターの電源を切った状態で行ってください。

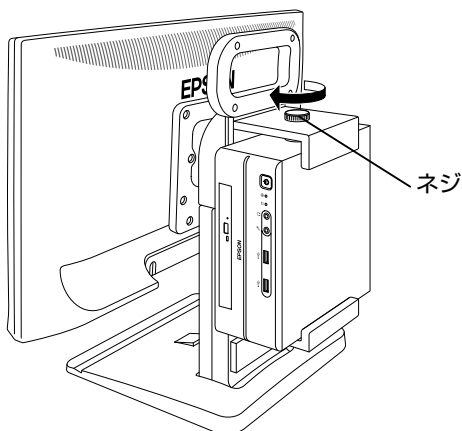
1 **本機を設置場所（机などの丈夫で水平な台の上）に置きます。**

2 **コンピューター収納部のネジを緩めます。**

3 コンピューターを本機に収納します。

コンピューターを収納しやすいように、必要に応じてスタンドを回転させた状態で作業を行ってください。

p.8「左右への回転」

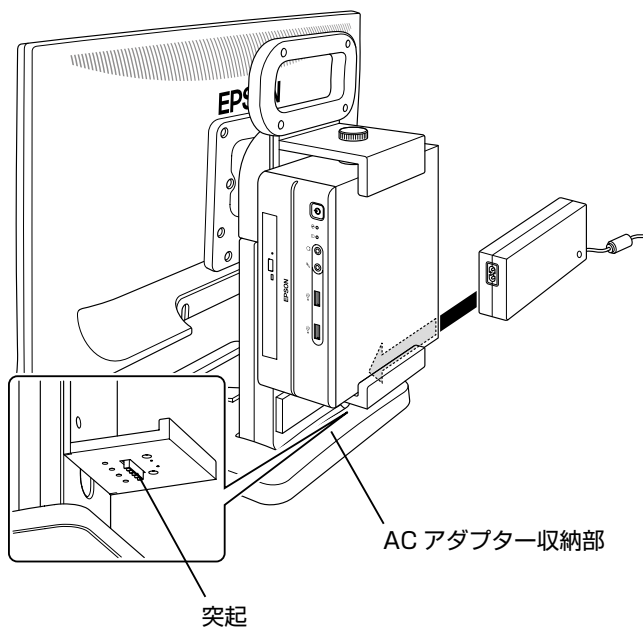
1. コンピューターの電源スイッチや光ディスクドライブが、本機正面から向かって左側、または右側にくるように収納部に差し込みます。

> **制限**
>
> コンピューターが ST120/120E および ST125E の場合、光ディスクドライブのイジェクトボタンの位置が、必ず側面の下部にくるように装着してください。

2. 収納部上部のネジを締めて、コンピューターを固定します。

4 添付のケーブルで本機とコンピューターを接続します。

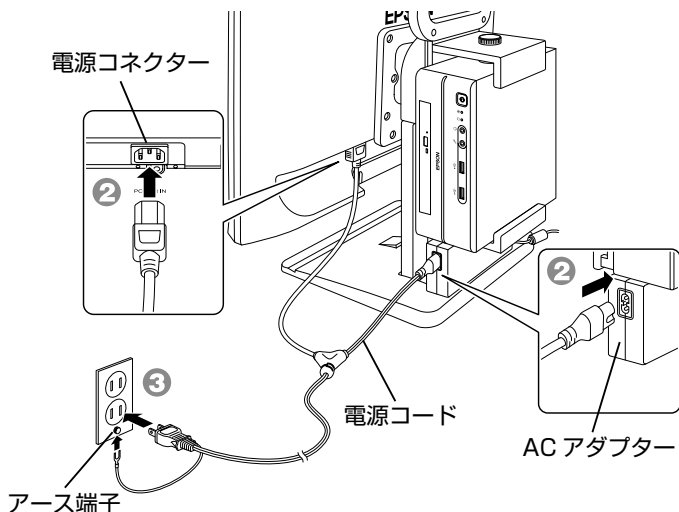
接続方法の詳細は、別冊『取扱説明書』をご覧ください。
なお、本機のスタンド部分には、ケーブルホールはありません。
本機とコンピューターの接続には、短いケーブル（白色）のご使用をおすすめします。

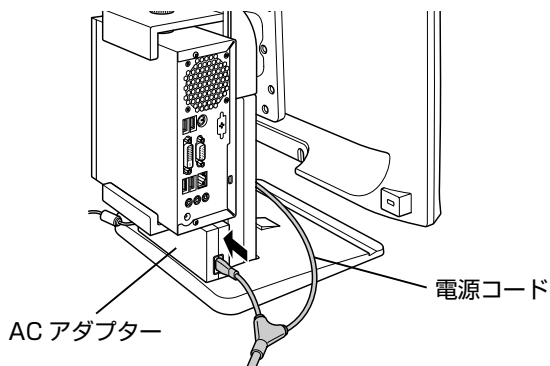
別冊『取扱説明書』－「コンピューターと接続する」手順３～５

5 コンピューターの AC アダプターを本機に収納します。

1. 下図のとおり、AC アダプターをスタンド背面にあわせて、AC アダプター収納部に差し込みます。
   ここでは AC アダプターのコネクターが本機正面から向かって右側にくるように収納していますが、本機正面から向かって左側にくるように収納することもできます。

❷ 本機に添付の二股電源コード（以降、電源コード）で、本機と AC アダプターを接続します。

❸ 電源プラグを家庭用電源コンセントに接続します。

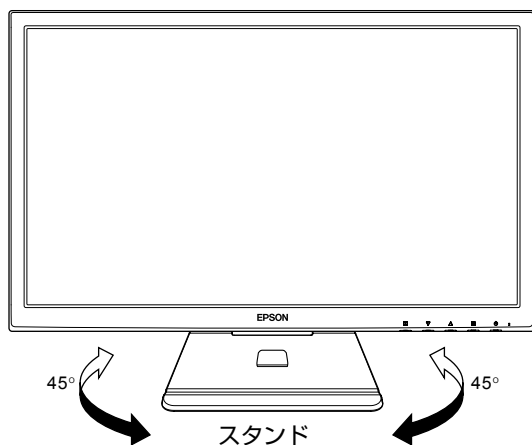
アース線は、必ずコンセントのアース端子に接続してください。
コード部分がねじれたり、引っ張られたりしないように、位置を調整してください。

AC アダプターのコネクターが左側の場合

AC アダプターのコネクターを、本機正面から向かって左側にセットする場合は、下図のようになります。

コンピューターと AC アダプターの接続方法は、コンピューターに添付の 別冊『ユーザーズマニュアル』－「コンピューターを設置する」、または「コンピューターの設置」をご覧ください。

スタンドの機能を使う

本機のスタンド前側にはキーボードを立てるための溝（キーボードスタンド）がありますが、本機では使用できません。
本機には、キーボードを立てかけないでください。
LCD 画面が傷つくおそれがあります。

左右への回転

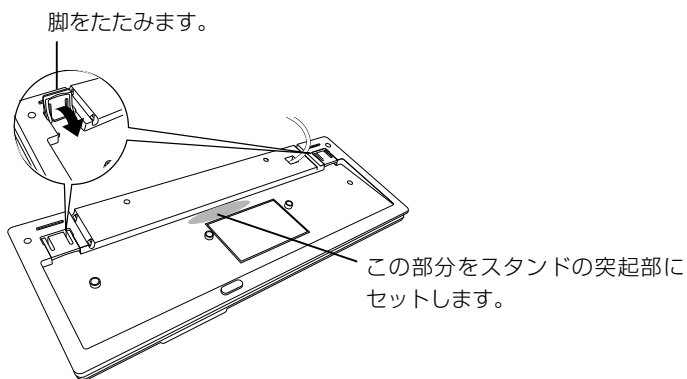
本機のスタンド底面部は、本機全体を左右に約 45°まで回転できるように作られています。
コンピューターの収納時、電源スイッチや光ディスクドライブの操作時に、本機を回転させると作業がしやすくなります。

ディスプレイ画面の角度調整は、別冊『取扱説明書』－「画面の角度を調整する」をご覧ください。

106 PS/2 コンパクトキーボードの収納

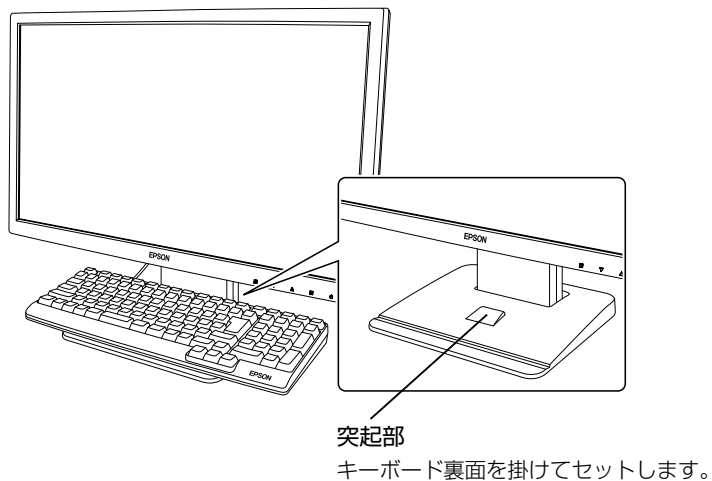
106 PS/2 コンパクトキーボードをお使いの場合は、コンピューターを使用しないとき、キーボードをスタンド部分に収納することができます。

収納できるのは 106 PS/2 コンパクトキーボードのみです。106 PS/2 コンパクトキーボード(ホットキー付)など、そのほかのキーボードは、収納できません。

キーボードを収納する手順は次のとおりです。

1 キーボード裏面で、スタンドの突起部にセットする位置を確認します。

キーボード両側の脚を起こしている場合は、脚をたたみます。

2 キーボード裏面の指示部を、スタンドの突起部に掛けてセットします。

セットするときは、コード類がキーボードと本機の間に入らないように注意してください。

本機を移動するときの注意

本機を移動するときは、次の点を守ってください。

- 本機のハンドルとスタンド部分を持ち、本機を水平な状態にして移動してください。
- 106 PS/2 コンパクトキーボードは、本機のスタンド部分に収納した状態で移動することができます。
  そのほかのキーボードの場合は、個別に移動してください。
- コンピューターや AC アダプターを装着し、106 PS/2 コンパクトキーボードを収納した状態で本機を移動するときは、事前に、それらがしっかりと固定されていることを確認してください。

本機を梱包箱に収納するときは

本機を輸送する場合など、梱包箱に収納するときは、コンピューターやキーボード、ACアダプター、ケーブル類をすべて本機から取り外してください。

※スタンドの取り外しはできません。別冊『取扱説明書』にはスタンドの取り外し手順が記載されていますが、本機では必要ありません。

修理のときは

本機とコンピューターでは、修理センターが異なります。

本機またはコンピューターで修理が必要になった場合は、本機からコンピューターを取り外して、それぞれの修理センターに送付してください。

修理センター（送付先）は、それぞれの別冊『サポート・サービスのご案内』でご確認ください。

不具合の原因が本機かコンピューターか特定できない場合は、別冊『サポート・サービスのご案内』をご覧になり、「カスタマーサービスセンター」にご連絡ください。